

<2014年10月：今月の注目企業>（四国産業・技術振興センターからのご紹介）

○ 高木綱業株式会社

- ・創業：1954年(昭和29年)4月
- ・資本金：20百万円
- ・代表：代表取締役 高木 敏光
- ・特筆事項：

2013年 かがわ中小企業応援ファンド事業に採択
「先端技術シーズ実用化支援事業」
2014/2月 導電性ロープ特許取得（特許第5479606号）
2014/9月 経済産業省の新市場創造型標準化制度

「国際標準直接提案スキーム」の活用による提案について「認証」（日本工業標準調査会）

- ・事業内容：各種繊維ロープ（船用・漁業用・電力通信用・マリン用等）、及び各種電子機器（パワーライト・スワンライト・簡易ヘリポート等）の製造販売



<紹介製品> 静電気除去ロープ「エネラインロープ」

<注目点>

- ・オイルタンカー・LNG船・ケミカルタンカー等では、繊維ロープに帯電する静電気による火災事故発生の怖れから、通常、船舶用としてはワイヤロープが使用されるが、重く固く扱い難いため、ワイヤロープに代わる、軽量で強く扱い易く静電気が帯電しない繊維ロープを開発した。

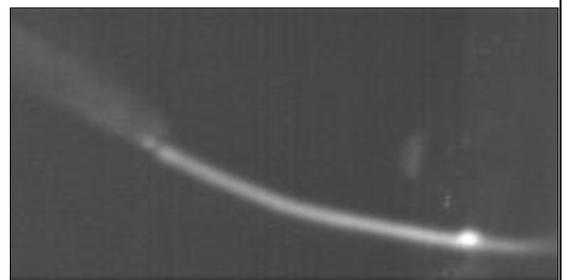


- ・ロープ素材としては初めてだが、導電性を有するアクリル繊維「コアブリッドB」（三菱レイヨン(株)製）に着目し、ワイヤロープに負けない超高強度の「超高分子量ポリエチレン繊維」（東洋紡(株)製）と併用し、これら糸の撚り方法を検討し、強度・作業性・低コスト、そして静電気除去機能を有する太径(40mmを超える径)繊維ロープを独自混燃技術により開発した。



- ・特徴としては、導電性を有し、静電気を逃がし、屈強な強度をもつ、強度に対し軽量(同径ワイヤロープの約1/7)、作業時の安全性を確保、柔軟で扱い易い。環境によい(潤滑油脂等が不要)

- ・独自開発の「静電気発生放電検証試験機」で検証したところ、従来の繊維ロープでは確認された「静電気発生放電現象(写真参照)」が、本開発繊維ロープにおいては確認されなかった。



静電気放電現象 (1/25,000秒撮像)

<製品用途>

- ・石油・LNG・ケミカルタンカーの係船索・作業用、プラント・発電施設・給油所などの作業用等

<連絡先>

〒761-0301 香川県高松市林町278-1(本社)

担当 取締役 堀田 庄三 TEL(087)867-2701(代) FAX(087)865-9903

URL ; <http://www.t2701.com>

E-mail : s.hotta@t2701.com